

汚れた顔の天使 (1938)

ANGELS WITH DIRTY FACES

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 98分

初公開日 1939/11

公開情報 劇場公開

【解説】

男同士の熱い友情に、サスペンスや見応えあるアクション・シーンを明快に絡めた、これが戦前の作品とは全く思えないほどのキレ味を見せる、誠に素晴らしい異色のギャング映画の傑作。小粋なギャング・スターとしてその名を馳せたJ・キャグニーが、その独特の存在感と演技力で多大な評価を受けた。幼い頃から仲の良かったロッキー（キャグニー）とジェリー（オブライエン）。しかしロッキーは二人でやった盗みの罪を一人で被った事をきっかけに転落の一途をたどり、今やいっばしのギャングになっていた。一方のジェリーは生まれ育った町で牧師として不良少年たちの更生に力を注いでいた。15年ぶりに町に戻ったロッキーはジェリーが面倒を見る不良少年たちの憧れの的になるが、かつての悪事を庇ってやった悪徳弁護士（ボギー）が自分を殺そうとしている事を知って逆に殺してしまう。警察との銃撃戦の末に逮捕され、死刑宣告を受けたロッキーだったが嘲笑うかのように平然としている彼の姿に少年たちは一層感化されてしまう。彼等の未来を案じたジェリーはロッキーの元へ行き、ギャングらしく死のうとするロッキーとは全く逆な行動を取るよう最後の頼みをするのだったが……。

【クレジット】

監督	マイケル・カーティス	Michael Curtiz
脚本	ジョン・ウェクスリー ウォーレン・ダフ ローランド・ブラウン	John Wexley Warren Duff Rowland Brown
撮影	ソル・ポリト	Sol Polito
音楽	マックス・スタイナー レオ・F・フォーステイン	Max Steiner Leo F. Forbstein
出演	ジェームズ・キャグニー パット・オブライエン ハンフリー・ボガート アン・シェリダン ジョージ・バンクロフト ビリー・ハロップ ボビー・ジョーダン レオ・ゴースイ ガブリエル・デル ハンツ・ホール	James Cagney Pat O'Brien Humphrey Bogart Ann Sheridan George Bancroft Billy Halop Bobby Jordan Leo Gorcey Gabriel Dell Huntz Hall